



昨年度の展示風景

平成25年2月7日(木)
あいち産業科学技術総合センター
尾張繊維技術センター素材開発室
担当 藤田、池口
電話 0586-45-7871
愛知県産業労働部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 西村、山口
内線 3381、3389
(ダイヤルイン) 052-954-6347

尾張繊維技術センターの研究・試作品を展示会で紹介します

—第50回全国繊維技術交流プラザ※¹優秀賞作品などを展示—

あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センターは、平成25年2月20日(水)から22日(金)まで一宮市総合体育館で開催される「10th JAPAN YARN FAIR & 総合展『THE 尾州』」において「あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター 研究・試作展」を開催し、研究・試作品の展示・紹介を行います。

今回紹介する試作品は、第50回全国繊維技術交流プラザで優秀賞を受賞した「リバーシブルウールフェルト」、奨励賞を受賞した「ペーパーライクウールフェルト」をはじめとする最新の素材・技術を用いて試作した布や、県内企業と共同で開発したニット(編物)を基材とした炭素繊維複合材料(CFRP)※²などの研究成果品です。

これらの試作品にご興味のある方をはじめ、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

1 研究・試作品の展示内容

○「リバーシブルウールフェルト」(写真1)

新しい防縮(布を縮みにくくする)加工を表側のみに行い、その後、縮ませる処理を布全体に施すことで、表裏で異なる表面形状と光沢を持たせた羊毛フェルト布です。第50回全国繊維技術交流プラザで優秀賞を受賞しました。

(共同開発:橋本毛織(株))



写真1 リバーシブルウールフェルト

○「ペーパーライクウールフェルト」(写真2)

工場で発生した廃棄物となる羊毛屑を再利用し、新しい加工法を用いて羊毛繊維同士を接合し、紙のような感触と光沢を持たせた羊毛フェルト布です。第50回全国繊維技術交流プラザで奨励賞を受賞しました。

(共同開発:橋本毛織(株))



写真2 ペーパーライクウールフェルト

○ニット基材炭素繊維複合材料（CFRP）

ニット（編物）にした炭素繊維をプラスチックの強化材として用いた複合材料です。炭素繊維を他繊維でカバーリング^{※3}する、新たに研究開発した技術により、硬くてもろい炭素繊維が編めるようになりました。従来の強化材である炭素繊維の織物と比べて、炭素繊維のニットは伸縮性が高く、より複雑な形状の複合材料を実現できるため、用途の拡大が見込まれます。

（共同開発：㈱トレストック）

○その他の試作品

新しい素材や染色加工技術を用いて地元企業と共同開発した布などを紹介・展示します。

その他の主な展示試作品

	<p>パーシャルグロスウール <u>梳毛糸（毛足の長い羊毛を平行に揃えて作った糸）をポリプロピレン糸でカバーリングした糸</u>を使用し、織布後にポリプロピレン糸を溶解させ、<u>独特な光沢や風合いを持たせた布。</u></p>		<p>紙糸ニット <u>細い紙糸（和紙を細く切って作った糸）を使用し、無縫製横編機^{※4}を用いて編んだ、軽量でさらっとした風合いを持たせたレース調の布。</u> （共同開発：㈱トレストック）</p>
	<p>キラキラ機能性織物 厚地織物とアルミ箔を貼り合わせるにより、<u>電磁波シールド性、吸音性、断熱性等を併せ持たせた布。</u> （共同開発：寺田タカロン(株)、他）</p>		<p>AURORA（オーロラ） モルフォテックス糸^{※5}と梳毛糸を撚糸した4色の経糸と黒色の緯糸で織った、<u>オーロラをイメージした独特な光沢と凹凸を持たせた布。</u></p>

2 展示会概要

- (1) 名称 あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター 研究・試作展
 （「10th JAPAN YARN FAIR & 総合展『THE 尾州』」内）
- (2) 日時 平成25年2月20日(水)から22日(金)まで
 午前10時から午後5時まで
- (3) 場所 一宮市総合体育館（一宮市光明寺字白山前20番地）
- (4) 入場料 無料

3 問い合わせ先

あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター 素材開発室

担当 藤田、池口

所在地 一宮市大和町馬引字宮浦35

電話 0586-45-7871

FAX 0586-45-0509

【用語解説及び参考】

※1 全国繊維技術交流プラザ

全国の公設試験研究機関が研究開発した、繊維関係の新しい技術・試作品の展示会です。技術力の向上や中小企業への成果普及を目的に毎年開催され、優秀な試作品を表彰しています。今年度は平成24年10月25日(木)～26日(金)の2日間、富山県の福野文化創造センターで開催されました。

※2 炭素繊維複合材料 (CFRP)

炭素繊維にプラスチック材料を含浸した後、硬化させて成形した複合材料のこと。軽くて強い材料として、航空機の部材や自動車、釣竿やゴルフクラブのシャフトなどに使用されています。通常、炭素繊維は織物状にしたものを用います。

※3 カバーリング

多くの繊維製品は、何本かの細い糸を撚り合わせて作った太い糸によって作られています。カバーリングは糸を撚り合わせる手法の一つで、芯となる糸の周りに別の糸をコイル状に巻き付けることを言います。

※4 無縫製横編機

一般的なニット衣服は、前身頃、後身頃、袖等の各パーツを編んでから裁断し、ミシンで縫い合わせて衣服に仕立てています。無縫製横編機は、一着まるごとの状態で編機から直接立体的に編むことができ、縫製する必要がなく縫目がないため、軽くて着心地が良いニット衣服にすることができます。

※5 モルフォテックス糸

モルフォ蝶の羽からヒントを得て帝人ファイバー(株)が開発した、光の強さや見る角度により違った色に見える糸。